

令和7年度 事業報告

I 概要

急速な高齢化と人口減少が増えていく中で生涯現役社会を実現するために働く意欲の方々が年齢に関係なく活躍できる場をつくる必要があります。このような中で東串良町シルバー人材センターは高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会を確保し社会参加による生きがい対策や医療費、介護給付費の削減、地域活性化を目的に活動してきました。

令和7年度はフリーランス法に伴う新契約への対応や smile to smile の取りくみや会員募集の普及啓発活動に力を入れて参りました。また今年度は公益法人になってから初めて公益法人立ち入り検査がありました。事業実績や会員確保については厳しい状況ではございますが、そのような中でも役職員及び会員全てが「自主・自立・協働・共助」の基本理念のもと、シルバー事業の強化・拡充に努めました。

令和7年度の事業の概要を報告致します。

II 事業実績

1 会員の状況

年度当初 163 名であった会員数は、年度内の入会者 20 名に対し退会者は 35 名であったことから、年度当初より 15 名減少の 148 名となりました。性別による増減内訳は、男性が 10 名減、女性は 5 名の減でありました。

また、町内 60 歳以上（3 月末 男 1,205 人、女 1,557 人）の人口に対する会員数の割合、いわゆる粗入会率は、5.36%となりました。

(1) 会員数

令和8年3月末現在（単位：人）

	前年度末	入会者数	退会者数	現会員数	粗入会率
男性	85	8	18	75	6.22%
女性	78	12	17	73	4.69%
合計	163	20	35	148	5.36%

(2) 会員の年齢別構成

令和8年3月末現在（単位：人、歳）

	総数	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75歳以上	平均年齢
男性	75	7	13	25	30	73.3
女性	73	0	9	19	45	76.9
合計	148	7	22	44	75	75.1
比率(%)	100%	4.7%	14.8%	29.7%	50.6%	

2 受託事業の実績

事業実績を前年度と比較すると、受託件数は580件で98件の減、就業延日人員は、4,573人で834人の減、事業収入のうち受取配分金は2,263千円減少して37,711千円となりました。材料費と事務費を含めた契約金額の合計金額は、47,608千円で3,745千円の減でありました。受託事業実績の減少の原因は民間企業の仕事が前年同月比で82%となっており、原因として最低賃金の上昇により配分金単価が上がりハウス作業の受注が大幅に減少した事が、考えられます。ハウス作業増が今後の課題です。

（単位：件、人、%、千円）

	令和7年度	令和6年度	前年度対比	
			増減	比率
受託件数	580	678	△98	△14.5
就業延日人員	4,573	5,407	△834	△15.4
就業率	45.81	43.56	2.25	5.1
配分金	37,711	39,974	△2,263	△5.6
契約金額	47,608	51,353	△3,745	△7.2

3 派遣事業の実績

派遣の実績ですが、前年と比較すると受託件数は155件で15件の増、就業延日人員は5,078人で1,053人の増、公共事業と民間事業を合わせた契約金額は、28,635千円となりました。昨年度と比較し7,036千円増額となりました。実績が増になった大きな理由として7年度は農業法人の仕事依頼が多く会員を派遣できました。

(単位：件、人、%、千円)

	令和7年度	令和6年度	前年度対比	
			増減	比率
受託件数	155	140	15	10.7
就業延日人員	5,078	4,025	1,053	26.1
会員賃金	22,255	16,718	5,537	33.1
連合会等手数料	3,823	3,007	816	27.1
契約金額	28,635	21,599	7036	32.5

4 安全・適正就業の徹底

今年度は3回安全パトロールを行い町内4ヶ所ほどまわりました。特に7年度は服装関係について重点的に指導を行いました。事故につきましては転倒のケガなどはありませんでしたが機械使用により事故やケガはありませんでした。8年度も安全に心掛けるよう指導を行い事故ゼロを目指してまいります。また安全就業に対する一環として剪定講習会を実施致しました。

	講習・研修内容	開催日	場 所
1	第1回安全・適正就業委員会	6月24日	当シルバー人材センター
2	第1回安全パトロール	7月22日	町内
3	剪定講習	8月26日～28日	総合センター
4	第2回安全パトロール	10月2日	町内
5	第3回安全パトロール	12月16日	町内

5 普及啓発の推進

シルバー人材センターの活動PRとしてシルバーだよりの町内全戸発送を行い又、会員募集のチラシも各施設等に3回配布させて頂きました。そしてボランティア活動を10月18日に行い柏原海岸清掃作業を会員45名が参加をしました。また女性活性

化委員会で女性会員増加の為、健康体操を行いました。

1	第1回業務推進広報委員会	6月26日	当シルバー人材センター
2	第2回業務推進広報委員会	9月18日	当シルバー人材センター
3	ボランティア活動	10月18日	柏原海岸
4	女性活性化委員会「健康体操」	2月5日	総合センター

6 組織の充実強化

理事による理事専門委員があり、その中で総務委員会では主に規程の見直しを主に
行い理事会で決定をしていきました。業務推進・広報委員会では会員募集や就業依頼
チラシの周知活動や剪定講習会の実施を行いました。また女性活性化委員会では普及
啓発の為、町商工会主催の夏祭りの参加をしました。

- ◇ 令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規
則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事
項」が存在しないので作成しない。